



富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題	キム・サンチェ	世界とともにワイズメン
アジア太平洋地域会長主題	大野 勉	100年を超えて変革しよう
東日本区理事主題	大久保知宏	私たちは次の世代のために何ができるのか？
富士山部部長主題	小原進一	ワイズリニューアル
富士クラブ会長主題	小澤嘉道	何事も、楽しんでいきましょう



2021年
12月 会報

12月強調月間
キリスト教理解・記録

☆2021年12月例会☆

と き 2021年12月8日(水) 18:30~
と ころ ホテルグランド富士 (0545-61-0360)
受付 吉澤廣美君・市川文彦君
司会 増田 隆君

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1. 開会点鐘 | 小澤会長 |
| 1. 開会の挨拶 | 井上暉英君 |
| 1. ワイズソング・ワイズの信条 | 司会 |
| 1. 東日本区理事、富士山部部長、会長主題の唱和 | |
| 1. 会長挨拶 | 小澤会長 |
| 1. ゲスト・ビジターの紹介 | 小澤会長 |
| 1. 食前の感謝 | 岩辺富雄君 |
| 1. 誕生日 | 司会 |
| 1. 監事・書記・会計・事務局報告 | |
| 1. 出席率・スマイル報告 | |
| 1. 閉会の挨拶 | 金井 淳君 |
| 1. 閉会点鐘 | 小澤会長 |
| 例会終了後 役員会 | 担当 高野書記 |

第34期富士クラブ

- | | |
|-------------------|-------|
| 会 長 | 小澤 嘉道 |
| 副会長 | 菊池 初彦 |
| 直前会長 | 高野 亨 |
| 監 事 | 仲澤 昭夫 |
| 監 事 | 吉澤 廣美 |
| 書 記 | 高野 亨 |
| 会 計 | 鈴木 靖巳 |
| 担当主事 | 金井 淳 |
| ドライバー委員長 | 吉澤 廣美 |
| 親睦委員長 | 岩辺 富雄 |
| BF.EF.IBC.DBC 委員長 | 岩辺 富雄 |
| ユース委員長 | 増田 隆 |
| CS 委員長 | 菊池 初彦 |
| プリテン委員長 | 増田 隆 |
| EMC 委員長 | 市川 文彦 |
| 物品管理委員長 | 次田 升勇 |
| 特別文献委員長 | 漆畑 義彦 |
| 静岡 YMCA 委員 | 井上 暉英 |
| 東日本区監事 | 漆畑 義彦 |

12月 Happy Birthday

12月17日 井上暉英君

11月例会報告

在籍会員	13名	例会出席者	7名	スマイル基金	7,000円	CS基金	484円
功労会員	名	出席率	54%	スマイル累計	31,000円	CS累計	2,103円
担当主事	1名	ゲスト	2名	ビジター	名	総出席者	9名

巻頭言

こどもたちの笑顔

富士山YMCA 所長 村田彰宏

富士山 YMCA の秋冬だよりをお伝えします。11 月から、利用団体が増え、例年の夏のような活気を取り戻してきました。横浜 YMCA12 園の保育園年長児キャンプのこどもたちが訪れ、この大草原の中で思いっきり、身体も心も開放して、笑顔あふれる自然体験活動を行っていました。このキャンプが行われる前に、コロナ下でも、保育園のこどもたちと富士山YMCAのつながりが保てるように、「ZOOM」をもちいて、りもーときゃんぷを毎月行っていました。富士山YMCAのドローン映像での施設紹介、キャンプソングを歌い、火おこし体験も紹介しました。こどもたちが訪れることで、富士山 YMCA も、穏やかで、平和な、ひとときが訪れ、ここが本当に「みらいのこどもたちへのプレゼント」であることを実感いたしました。「えがお」「げんき」「つながろう ふじさーん」という合言葉で、こどもたちとはなれていてもつながっていることを約束して、また再会する日を待ちわびています。



昨年の富士山部会で記念植樹したブルーベリーが紅葉

11月例会報告

定刻となり、小澤会長の開会点鐘で11月例会は開催されました。高野君の開会の挨拶、ワイズソング、ワイズの信条そして東日本区理事、富士山部長、富士クラブ会長の主題の唱和、と久しぶりにプログラムどなりにすらすらと行くと、少ない出席者ですがワイズメンズクラブの例会らしくなってきたようです。会長の挨拶も何かしら声が弾んでいたように聞こえました。今月のゲストは卓話者の加藤昭夫先生です。今回は、現在大河ドラマで放映中の「渋沢栄一」についてのお話をいただきました。もう1人は増田君の知人で仁藤斎浩さんです。入会を勧めています。ワイズメンズクラブがどのようなクラブか未知数なので、ということで例会に誘ったということです。食事の後、加藤先生の卓話です。加藤先生は市内の小中学校の校長先生を務められ、現在は駿河郷土史研究会の会長として郷土の歴史と日本の歴史を広く研究、そして発表しています。今回は近代日本の礎を築いた「渋沢栄一」の「論語と算盤」の精神を貫いた生き方を、先生が作成したレジメを参考に1時間30分にわたり丁寧な語り口とユーモアを交えて渋沢栄一の知られざる一面もお話して頂き、大河ドラマに一段と興味がわきました。渋

沢語録の中の「死ぬ時に残す教訓が大事なのではなく、生きている時の行動が大事なのだ」は心を打たれました。卓話終了後各委員会、事務局そして出席率、スマイル報告があり仲澤君の閉会挨拶、小澤会長の閉会点鐘で11月例会は終了しました。



卓話者の加藤先生（左）と小澤会長

11月役員会報告

書記 高野 亨

例会終了後役員会が開催されました。

- ・ 2021/7/3 の熱海伊豆山の土砂災害の義援金 ¥500,000-を11月2日に3役で 熱海市役所を訪問しまして斉藤市長にお預けしてきました。
- ・ 富士クラブのジャンパーを決めました。各自でユニフォームモールのリフレクベーシックコートを検索してサイズ確認をお願いします。最少ロットは10着で納期は2か月です、背に富士ワイズメンズクラブの名入れ、左胸にロゴマークを入れる予定です。
- ・ 2021年12月5日に富士クラブの新規事業の田子の浦海岸の清掃活動を行う運びとなりました。多数の参加をお願いします。
- ・ 2022年1月12日（水）の1月例会は富士クラブがホストで富士宮クラブとの合同例会を行う予定です。
- ・ 富士クラブ送用の封筒の住所を以前の事務局の住所から、会長の住所に変更する事が決まりました。
- ・ 第41回市民福祉まつりの参加募集がありました。新型コロナウイルスの感染防止の為、今迄とは参加形態が変わりました。3種類の中より富士クラブは活動状況の動画での参加希望を提出しました。富士市のYouTubeにて公開して頂ける様です。

マイタイム

増田 隆

ブラックフライデーって？

「ブラックフライデー」はアメリカで感謝祭（11月の第4木曜日）の翌日に感謝祭プレゼントの売れ残り一掃セール日として、買い物客が殺到して小売店が繁盛することで知られアメリカの小売業界では1年で最も売り上げを見込める日（黒字になる）とされている。クリスマスや年末商戦の幕開けを告げるイベントでもある。最近では、日本でも11月は年末商戦を控え消費喚起を狙ってブラックフライデーのセールを行う店舗やオンラインショップが増えている。クリスマスとかバレンタインデーとか日本人は商魂逞しいですね。

海岸清掃活動が終わって！

CS委員長 菊池初彦

12月5日(日)午前9時30分より毘沙門天(妙法寺)南側海岸でSDGs活動の一環として今年度初めてのペットボトル・プラスチックごみの収集活動を行いました。



現地では私が感じたのは、予想よりゴミ数が少なかったことです。日ごろ、市民の皆さまが環境について関心を持っているのだなと思いました。参加者は、仲澤ワイズ、井上ワイズ、増田ワイズ、吉澤ワイズ、高野ワイズ、小澤メネット、小澤コメット、仁藤様(増田ワイズの友人)そして私の9名でした。

ご協力ありがとうございました。回収したゴミ袋は新環境クリーンセンターの方で、収集してもらうことになっています。当日は、防災訓練の日と重なりましたので、都合の合わないメンバーもいたと思います。是非次回の時は多数のメンバーの皆様のご参加をお願いします。作業終了後、海岸を歩いていると海風が爽やかでした。



清掃作業参加のみな様、お疲れ様でした。

SDGsとは

CS委員会

SDGsはちょっと前までは聞きなれなかったけれど、最近は毎日のように耳にしたり、目にしたりします。SDGsは「Sustainable Development Goals」(持続可能な開発目標)のことでSDGsと書いて「エス・ディー・ジーズ」と読みます。簡単な意味は「誰一人取り残さない(Leave No One Behind)持続可能な社会の実現を目指すために、世界共通の目標に向かって取り組みを進めよう！」ということのようです。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193ヶ国により、2016年から2030年の15年間で達成するために目標として掲げられました。最初はほとんど注目されていませんでしたが、2017年に「ダボ

ス会議」という政治経済のリーダーズ会議が開催され、そこで「SDGsに取り組むことで12兆円を超える経済価値と、3億8,000万人に雇用が創出される」という推計が発表されました。日本の企業はこれに驚いて「SDGsへ取り組もう！」と関心を持つようになりました。「SDGsに取り組んでいる」というだけで、ブランドイメージが良くなる一方、取り組んでいなければ「社会的責任を果たす意欲がない」と、マイナスイメージを与えてしまう可能性があるということで世界の企業はSDGsに取り組んでいるわけです。SDGsの中には17の目標、169のターゲットがあります。17の目標はSDGsの軸といえるものです。この中の14番目に「海の豊かさを守ろう」があります。持続可能な開発のために、海洋、海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する、とあります。今回私たちが実施した海岸清掃活動の環境への取り組みを、日本や世界のワイズメンズクラブが取り組むことにより大きな輪になって地球全体の環境活動につながる素晴らしいものになるのではないでしょうか。 **小さな活動が大きな輪となる！**

東日本区理事通信 2021.12.1 第6号(抜粋)

理事メッセージ

東日本区理事 大久保知宏

12月になりました。新型コロナウイルス感染症の拡大も国内では小康状態となりましたが、新しい変異株オミクロンが発見され、心配される状況が続いています。東日本区では国際協会が提唱する会員増強100日キャンペーンに呼応して、9月から3か月間に渡ってChange! 2022推進委員会が主催してワイズ・ナイトフォーラムを開催しました。12月は100日キャンペーンの締め月の月となります。積極的に働きかけをお願いします。

強調月間

「記録(ヒストリアン)」

東日本区ヒストリアン 仙洞田 安宏

記録という事実の蓄積が「歴史」を紡ぎます。私たちは「歴史」から学び、未来への道しるべのヒントを得る事ができるのだと思います。そういう意味では「歴史」は未来への懸け橋と言えるのではないでしょうか。国際の、区の、部の、クラブの歴史を知り、記録の重要性を考える機会として捉えたいものです。

強調月間

「キリスト教理解」

ワイズメネット委員長 澁谷 実季

キリスト教精神を柱にして活動している私たちワイズメンズクラブは、救い主イエス・キリストのご誕生により新しい希望を持ち、現在のコロナ禍での苦しみ、暗闇の世界、先が見えない不安感等々様々な状況があることを十分に理解し、神さまが私たちに備えてくださる「暖かな光」、「温もり」、「希望の光」、「希望の喜び」を備えられている確信を持つと同時に、そのことを心から期待し、待ち望む時として日々過ごしたいと思うものであります。ワイズ100周年に向けて明るい未来への扉を、種のご降誕と共に待ち望んでまいりましょう。

よろしくお願ひします。



11月例会にゲストとして仁藤斎浩さんが出席しました。仁藤さんはワイズメンズクラブとはどのようなクラブか知らずに誘われたので、それでは例会に出席して富士クラブを知ってもらうことが下手な説明をするより手っ取り早いと、無理やり例会に来てもらいました。事前に総会資料、ブリテン、入会案内などを渡しておきましたのであまり抵抗はなかったようです。たまたま11月例会はメンバーの出席者が7名と少なく、仁藤さんにはどのように映ったことでしょうか。

仁藤斎浩(にとうたかひろ)さんのプロフィールは生まれも育ちも富士市今泉5丁目11-28。昭和28年(1953年)11月27日生れ。電話51-6429、FAX 39-1230 携帯090-8860-4640。仁藤さんは富士警察署の協同員として約10年青少年の健全育成に務められ、地元今泉地区の青少年指導員としても活躍していました。現在も今泉地区の生涯学習委員として活動しているそうです。お仕事は地元の設備工業所に入社、上下水道、住宅設備など幅広く取り組み、その後腕を磨き独立し「仁藤設備」を立ち上げ現在も現役で活躍中です。12月5日の海岸清掃の話をしたところ当日は地元の防災訓練がありますが終わり次第参加します、と意欲のあるところを見せていただきました。12月例会も出席の予定です。富士クラブのメンバーみんなで「入会してください!」と声をそろえて呼び掛けましょう。(増田)

柊 (ひいらぎ)



富士市永田町の民家の庭に咲く柊の白い花

「柊」という漢字は「木」に「冬」と書きますが、寒くなって冬の訪れとともに花が咲くので「柊」という名前が付けられたという説もあります。柊のトゲには魔除けの効果があるとされ、古くから庭木として利用されてきました。今でも節分に柊鮒は平安時代から続く習慣です。風水では、鬼門の方角や、縁起物として玄関脇に植えるのが良いとされています。

YMCA 特定非営利活動法人静岡 YMCA だより

令和3年12月度理事会・運営委員会報告

12月2日実施 会場：熱海 YMCA センター(抜粋)
報告

- (1) 中学生英語スピーチコンテストについて
11月27日(土)リモートにて開催しました。2年ぶりの開催で2名参加しました。小川真歩さん(加藤学園暁秀中3年)が熱海市長賞でした。次点は山本幸佳さん(日大三島中3年)で静岡 YMCA 理事長賞でした。
- (2) 各クラブ活動報告がありました

富士山YMCAだより

富士山 YMCA 金井 淳

12月に入り、世間はクリスマスの雰囲気になってきました。富士山 YMCA では、以前いつもご利用いただくリピーターのお客様から YMCA ロゴ(「ポジティブY」)の入った手作りキャンドルをプレゼントいただきました。それをクリスマスキャンドルにしてフロント前に飾ってあります。今年1年も多くのお客様やボランティアの皆様を支えられてきました。来る年も変わらずよろしくお願ひ申し上げます。

第51回富士山YMCA運営委員会より (抜粋)

12月4日(土)10時30分より富士山YMCAメインホールにて運営委員会が開催されました。報告事項2の21年度下半期予約は一般のお客様は弓町本郷幼稚園、ハリス鎌倉幼稚園、新渡戸文化小学校、いわき市わかさぎ幼稚園、ハンググライダー大会、ロケ2件実施。宿泊棟は9月シルバーウィークなど5~7割の稼働率だった。10月も上半期に比べ、予約増となる。テント泊、毎週末キャンセル待ち、おおよそ週末3日間で200名前後予約あり。静岡県だけでなく、神奈川県、東京、山梨、愛知からの日帰りも増えている。売店業務開始、薪も寒くなるにつれて購入機会が多くなってきている。その他として、富士宮ワイズメンズクラブのみな様と昨年9月に行った富士山部大会記念ブルーベリー苗木植樹の周辺草刈作業を行った。富士ワイズメンズクラブのみな様と、海岸清掃などSDGsにちなんだ活動を今後実施したいと考えています。敷地北側に幼児、小学生向けプレイパーク(巨大ハンモック、森の散策、丸太の1本橋)など、1月~3月にかけて設置、22年度以降に使用できるようにする。

(富士山YMCA運営委員 井上、増田)

